

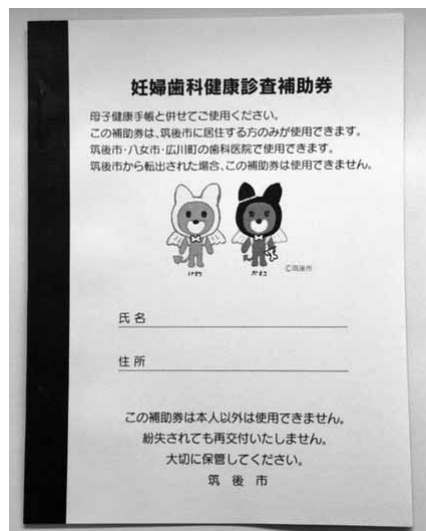
特定健診の受診率 向上策は

答 チラシの送付や受診勧奨訪問を
実施している



北島 一雄 議員

問 特定健診の現状は。
市長 平成27年度の福岡
県の受診率は30・4%、
筑後市は40・8%、国の
目標の60%とはまだ開き
があるが、筑後市は上位
に位置している。
問 受診率の向上策は。



市が発行している妊婦歯科健康
診査補助券

**妊婦歯科検診の
現状は**
問 八女地区で先行実施

市民生活部長 健康増進
法に基づいた実施を検討
していきたい。

**ホークスファーム連携推
進室長** 地域包括連携協
定で広報PR協力を結ん
でいる。交渉は可能だ。

健康づくり課長 筑後市
は実施していない。県内
で実施している21自治体
の受診率は、高いところ
で約13%である。

問 田中投手の起用は包
括連携協定の一環か。選
手の指名は可能か。

問 歯周病検診の現状は。
健康づくり課長 平成25
年度より実施。受診率は
25年度19%、26年度27%、
27年度32%と伸びてきた
が、28年度は26%と下が
っている。

健康づくり課長 受診状
況に応じた4種類のチラ
シを送付、校区コミュニ
ティ協議会との連携によ
る受診勧奨訪問の実施、
今年度は啓発ポスターに
ソフトバンクホークスの
田中正義投手を起用した。

**歯周病検診の
実施を**

学童保育の利用状況は



矢加部 茂晴 議員



保護者の要望により今年4月に開所した
放課後児童クラブ「めだか園」(熊野)

問 平成28年度から学童
保育の入所手続きを統一
基準に基づき市で行って
いる。入所手続きを変更
し、見えてきた実態は。

問 待機児童の実態は。
子育て支援課長 4月当
初の待機児童数は、昨年
度が61人、今年度は45人。
問 今年度から新たに保
育所など民間施設での受

**利用希望が、計画策定時
の利用見込みを大きく上
回る結果となっている。
また小学校ごと、学年ご
との細かな利用希望につ
いてニーズを一定把握で
きた。**

答 利用希望が計画時
の見込みを大きく
上回っている

育所など民間施設での受
け入れを始めている。そ
の効果は。
子育て支援課長 桜保
育所が卒園児を中心に学童
を受け入れ、筑後北校区
での待機児童を解消でき
た。

**どこの学童でも
同じ保育料で**
問 松原小学校のすぐ近
くに小規模保育所併設の
学童保育所が4月にオー
プンし、現在6小学校か
ら21人の学童を受け入れ
ている。月額保育料65
00円を市の統一基準4
千円に合わせ、保護者負
担軽減ができないか。
子育て支援課長 今後補
助対象にするのかどうか
は内部協議が必要だ。
市長 実情を調査し、ど
う対処すべきか検討する。